

エアーインパクト・ミニ

KT-17SJ-W

取扱説明書

この度は、弊社の『KT-17SJ-W』エアーインパクト・ミニをお買い上げ頂きまして誠にありがとうございます。ご使用前には必ず取扱い説明書を充分お読み下さい。
尚、本体を譲渡又は貸出しする際は本取扱い説明書を必ず添付し、譲受(借手)の方は必
読し充分にご理解されてからご使用下さい。



注意

この取扱説明書に書かれていない使用方法で招いた人身事故・物的損傷
に対しましては、弊社は一切の製造物責任(PL法)上の責任を負いません。

株式会社 **KAZ** 和ツーポレーション

このたびは、エアーインパクト・ミニをお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。本製品を安全にお使いいただくために、ご使用になる前に必ず取扱説明書をお読み下さい。使用上の注意事項や使用方法などについて十分ご理解いただいた上、安全に正しくご使用いただきますようお願いいたします。

又、この取扱説明書はお読みになった後でも使用中にご覧になれるよう大切に保管して下さい。

尚、本製品を貸し出し、譲渡する場合は必ず取扱説明書を添付していただき、借り受け、譲受された方は取扱説明書をお読みいただき、適切にご使用くださるようお願いいたします。

ご不明の点がある場合は、お買い上げの販売店、又は当社にお問い合わせ下さい。

安全に関する警告・注意事項

■ご使用の前に、この「安全上の注意」をよくお読みのうえ、正しくお使い下さい。

■ここに示した注意事項は、下記の2種類のマークと内容に分類しています。いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守って下さい。

 警告	使用を間違った場合に、使用者が死亡または、重傷を負う可能性が想定される内容を表記しています。	 注意	使用を間違った場合に、使用者が傷害を負う可能性が想定される内容や、物的損害を負う可能性が想定される内容を表記しています。
---	--	---	--

 警告	<ul style="list-style-type: none">□エアーコンプレッサー以外の動力源を使用しないで下さい。圧縮空気以外の高圧ガス(酸素・アセチレン等)を使用すると爆発する危険があります。□引火や爆発の危険性のある場所では使用しないで下さい。□適正な空気圧力で使用して下さい。適正な空気圧力以上での使用は本製品の破損・事故に繋がる恐れがあります。□エアーホース取付具(エアーカプラ)は確実に取り付けて下さい。エアーホースが外れた場合、エアの噴射によってエアーホースが飛び回り、非常に危険です。□適正なエアーホースを使用して下さい。規定内径以上の空気圧力に適合したものを使用し、膨らみや亀裂等の異常がある場合は使用しないで下さい。□トリガーを握った状態でエアーホースを接続しないで下さい。突然、可動部が回転して危険です。□可動部に手や布きれ等を近づけないで下さい。巻き込まれる恐れがあり非常に危険です。□本製品を改造して使用するのは事故の原因になりますので、絶対に行わないで下さい。□作業対象物を確実に固定して作業を行って下さい。固定が不十分な場合、作業対象物が飛んでケガをする恐れがあります。□作業時は本製品を確実に保持し、反力等の突発的な動きにも対応できるよう安定した作業姿勢で作業を行って下さい。□本製品は絶縁処理されていません。電気に接触させると感電する恐れがあり危険です。□指定用途以外での使用は事故の原因になりますので、絶対に行わないで下さい。□防振手袋を着用して下さい。手や腕が強振動に長時間さらされると身体的疾患を招くことがありますので、身体保護を確実にして下さい。□騒音が作業者の位置で85dB(A)を超える場合は、必ず耳栓を使用して下さい。□先端工具(ソケット等)は必ず動力工具用を使用して下さい。手動用の先端工具(ソケット等)を使用しますと、破損した破片が飛散する等、ケガや事故に繋がる恐れがあります。□先端工具(ソケット等)の取付・取替時はエアーホースを取り外し、必ず圧縮空気の供給を止めてから行って下さい。□先端工具(ソケット等)は確実に本製品に取り付けて下さい。簡単に抜けてしまう先端工具(ソケット等)を使用しますと、回転時にはずれてケガや事故に繋がる恐れがあります。□人体保護のため、作業に応じた保護メガネ・ヘルメット・安全靴・防塵マスク・耳栓等の作業保護具を使用して下さい。□長時間の連続作業は疾病等の原因となります。身体に異常を感じた場合は直ちに使用を中止し、医師の診断を受け、その指示に従って下さい。□本製品使用中に異常を感じた場合は使用を中止して、点検・修理を行って下さい。□本製品の取り扱いにご不明な点がある場合は当社又は販売店にご相談下さい。
---	---



- 騒音に関して、法令及び各都道府県の条例で定める規則があります。周囲に迷惑をかけないよう規制値以下で使用するようにして下さい。
- 作業時は十分注意して本製品を使用して下さい。油断するとケガや事故の原因になります。
- 本製品使用前にネジのゆるみや損傷がないか必ず確認して下さい。
- 本製品使用時は清浄で乾燥した圧縮空気を供給するようにして下さい。
- 作業前・作業後はエアーコンプレッサータンク内やエアーフィルターの水抜きを行って下さい。
- 過負荷での無理な使用は本製品の破損や故障の原因となりますので注意して下さい。
- 本製品を投げたり落としたりして衝撃を与えないようにして下さい。乱暴な取り扱いは故障や事故の原因となります。
- 回転方向を必ず確認して下さい。また切換レバーの操作は、必ず回転が停止した状態で行って下さい。
- 目の保護のため必ず保護メガネ等の保護具を着用して下さい。
- 先端工具(ソケット等)はボルト・ナットに確実に挿入して使用して下さい。差し込みが浅い場合や斜めの状態ですと先端工具(ソケット等)やボルト・ナットの破損の原因になります。
- エアーホース部分を持って本製品を持ち運んだり、引きずったりしないで下さい。
- 本製品を長期間使用しない場合は、子供の手の届かない、乾燥した場所に保管して下さい。
- 破損や故障した工具や付属品は絶対に使用しないで下さい。
- 本製品を改造しないで下さい。
- 本製品はトルクレンチではありませんので、本製品でボルト・ナットを締めつけた後に必ず増し締め確認を行って下さい。必要に応じてトルクレンチで確認するようにして下さい。
- 排気が直接目や耳に当たらないように、排気方向に注意して使用して下さい。
- 作業場所には作業関係者以外は近づけないようにして下さい。特に子供は危険です。

各部の名称・付属品



《ユニバーサルジョイントソケットご使用にあたってのご注意》

ボルト、ナット締め緩めの際は、必ず本製品の最小トルク(1目盛)から作業を行って下さい。
(最大トルクで作業を始めると、ユニバーサルジョイントが破損する恐れがあります。)
緩まない場合は、まず手工具で緩めてからユニバーサルジョイントをご使用して下さい。
締め込みの際も、ユニバーサルジョイント使用後に増し締め確認を手工具で行って下さい。
また、空運転すると、ユニバーサルジョイントが遠心力で本製品から脱落し、
場合によっては本製品からユニバーサルジョイントが外れ飛び、怪我や重大な事故に繋がる恐れがありますので、絶対に空運転はお止め下さい。

使用方法

- ①圧縮空気を適正なエアー圧に調整して下さい。0.62MPa(6.32kgf/cm²)
 - ②本製品とエアーコンプレッサー間にエアーホースを接続して下さい。
 - ③回転方向を確認して下さい。回転方向とトルク調整は切換レバーで行って下さい。
(※数字が大きくなるほどトルクが強くなります。右回転:3段階 左回転:3段階)
 - ④使用目的に適合した先端工具(ソケット等)をアンビルに確実に差し込んで下さい。
(※ソケットは付属のソケット、又はインパクトレンチ用ソケットを使用して下さい。)
 - ⑤ボルト・ナットに先端工具(ソケット等)を確実にセットして下さい。
 - ⑥トリガーを握ってボルト・ナットの締め付け・取り外し作業を行って下さい。
 - ⑦ボルト・ナットの締め付け・取り外し作業後はトリガーを離して下さい。
(※締め付け作業の場合は最低トルクで締め付け後、トルクレンチ等で締め付け確認を行って下さい。)
- ☆使用前・使用後に付属のオイル、又は指定のオイルをエアープラグより1~2滴注油して下さい。
(※付属のオイル、又は指定のオイル以外を使用しますと、能力低下や故障の原因となります。)
- ☆使用後に注油する時は、注油後に1~2秒間程度無負荷回転させて下さい。
(※無負荷回転させる時は必ず先端工具(ソケット等)を取り外した状態で行って下さい。)

仕様

寸法	(L)99×(W)55×(H)190mm
重量	1.38kgs
ソケット差込角	12.7mm (1/2")
能力ボルト径	16mm
最大トルク	緩める 881Nm (650ft-lbs) 締める 569 Nm (420ft-lbs)
無負荷回転数	9500rpm
適正使用空気圧	0.62MPa (6.32kgf/cm ²)
無負荷空気消費量	0.2 m ³ /min
エアーサイズ	1/4"
エアーホース内径	6.5mm
注油用オイル	ISO VG10
ハンマータイプ	ツインハンマー